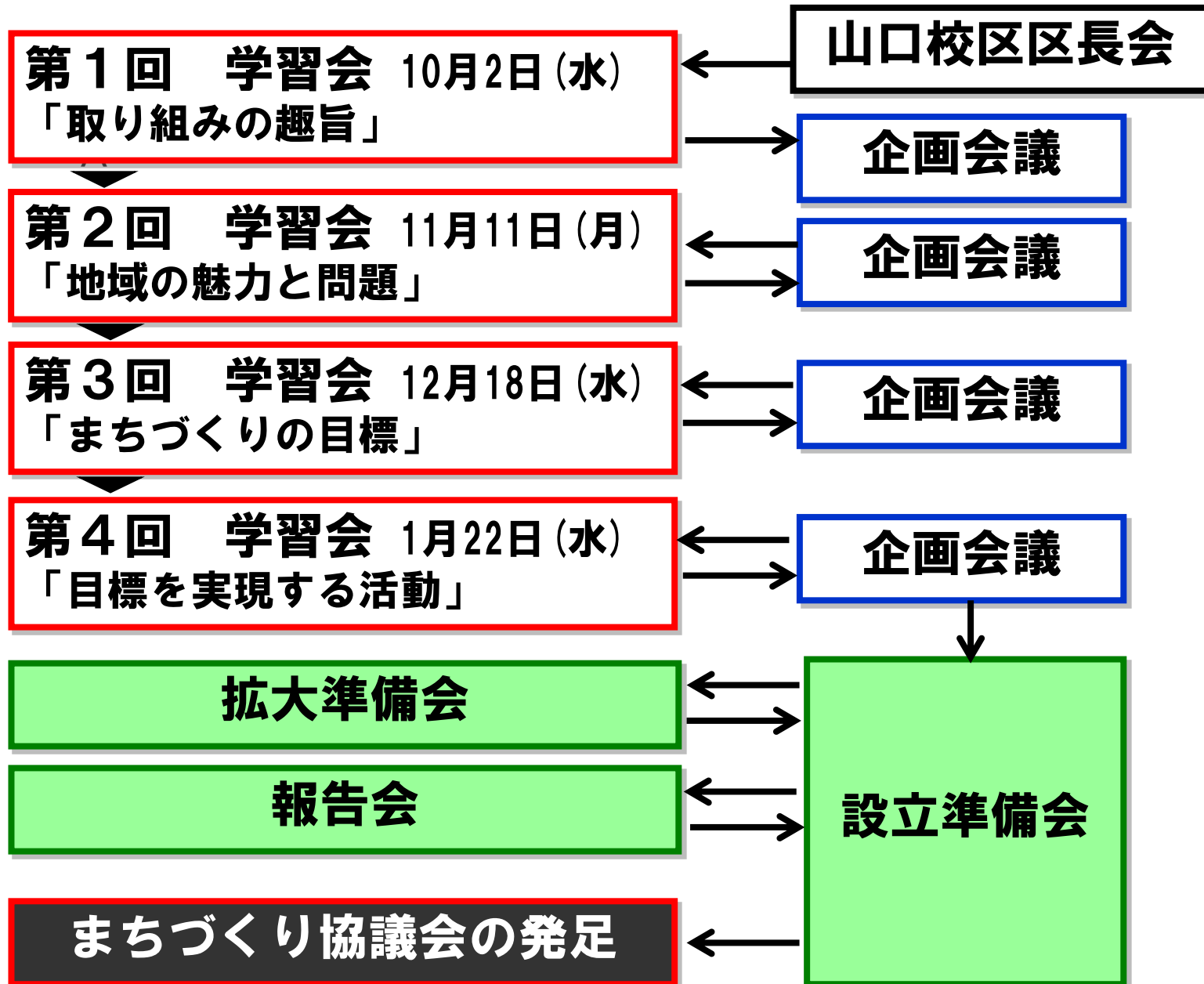


学習会、準備会での検討経過

平成26年8月6日

コミュニティづくりの経過



第1回 学習会

「取り組みの趣旨」

10月2日（水）19：00～
山口コミュニティセンター
参加者数：74名

- 1 開会
- 2 山口校区区長会会長あいさつ
- 3 筑紫野市市民生活部長あいさつ
- 4 地域コミュニティの概要について
- 5 これからの地域コミュニティ
「参加から協働の時代へ」
- 6 質疑応答
- 7 今後の予定について
- 8 閉会



地域コミュニティ基本構想

平成19年度より職員による「コミュニティづくり基本方針策定プロジェクト会議」により構想案を策定し、平成20年度に区長会10名と市の職員9名による「コミュニティ基本構想策定委員会」により構想案をもとに検討を重ねて、平成21年3月に策定しました。

この基本構想は、小学校区を単位とした新たな地域自治組織を再編し、住みよい地域づくりを行うための基本的な考えを示したものです。

なぜ必要なの？

コミュニティづくりの背景

少子高齢化や核家族化、都市化が進むなどの急激な社会変化に伴い、住民ニーズが多様化してきました。このため、健康福祉や環境、青少年の育成問題など、1つの自治会では対応できない課題が生まれてきました。

自治会が抱えているこのような課題を解決するために、自治会よりも広域でのコミュニティの再構築を行う必要が生じてきたのです。

また、急激な社会変化に対応したまちづくりを推進していくためには、行政だけの取り組みでは限界があり、地域住民のみなさんと行政との協働によるまちづくりが大切になってきました。



- | 自治会単位での活動が困難に | 行政サービスの継続が困難 |
|---------------------------|-------------------------|
| ○少子高齢化→行政区など小単位での活動が困難 | ○少子高齢化→所得層の減少と扶助費の増加 |
| ○核家族化・都市化→相互扶助、帰属意識の低下 | ○自治体財源の減少→地方交付税・補助金の削減 |
| ○住民ニーズの多様化→自治会(長)単位の対応が困難 | ○住民ニーズの多様化→行政サービスの維持が困難 |

自治会より広い単位(コミュニティ)でのまちづくり

筑紫野市

がらも、地域の実情や歴史的背景など考慮し、7つのコミュニティ区域に設定しました。

筑紫野市

第2回 学習会 現状(魅力と問題)

11月11日(月) 19:00~
山口コミュニティセンター
参加者数: 77名

- 1 開会
- 2 山口校区区長会会長あいさつ
- 3 筑紫野市市民生活部長あいさつ
- 4 地域コミュニティについて
- 5 ワークショップ
 - ・グループ分け
 - ・地図を使って地域を思い起こす
 - ・地域の魅力と問題を洗い出す
- 6 閉会



山口校区の魅力と課題

魅力（良いところ）	現状	課題（気になるところ）
自然がいっぱい <ul style="list-style-type: none"> ・ 四季が美しい ・ 九千部山、山口川、田んぼ ・ ホタル、カワセミなど ・ 空気、水がおいしい ・ 米、生姜 ・ 総合公園 	自然環境	自然環境 <ul style="list-style-type: none"> ・ 川の汚れ ・ 産廃処分場 ・ 害獣（サル、イノシシなど）
歴史がある <ul style="list-style-type: none"> ・ 神社 	歴史	
自然災害が少ない	防災	自然災害の懸念 <ul style="list-style-type: none"> ・ 河川の増水、土砂災害 ・ 災害への対応
	交通安全	道路の安全 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路が危険 ・ 道路が狭い、歩道がない ・ 交通量が多い ・ 抜け道、土日の交通渋滞 （イオン周辺）

魅力（良いところ）	現状	課題（気になるところ）
素直で元気な子ども達 地域での見守り	子ども	子どもが少ない 子どもの遊びが少ない ・遊び場、自然とふれあう機会
	高齢者	進む高齢化 ・高齢者の増加 ・独居老人の増加 ・買い物難民（交通、坂）の増加
人柄が良い ・人がやさしい、あたたかい ・人が素朴、子どもが素直 人とのつながりがある ・近所づきあいがある ・人の絆がある ・地域の輪がある、まとまりがある	地域のつながり	地域活動の停滞 ・婦人会や老人クラブが消滅 ・役員の高齢化 ・若い世代の協力 ・若い世代の集いの場がない

魅力（良いところ）	現状	課題（気になるところ）
交通が便利 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高速インターに近い ・ 西鉄電車、J Rの駅に近い 	交通道路	交通の不備 <ul style="list-style-type: none"> ・ バス便数の不足 ・ コミュニティバスの導入
生活に便利 <ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物に便利（イオン） ・ 小学校、コミュニティセンター 	利便施設	生活利便施設の不足 <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な店が少ない ・ 病院、小学校が遠い

第3回 学習会

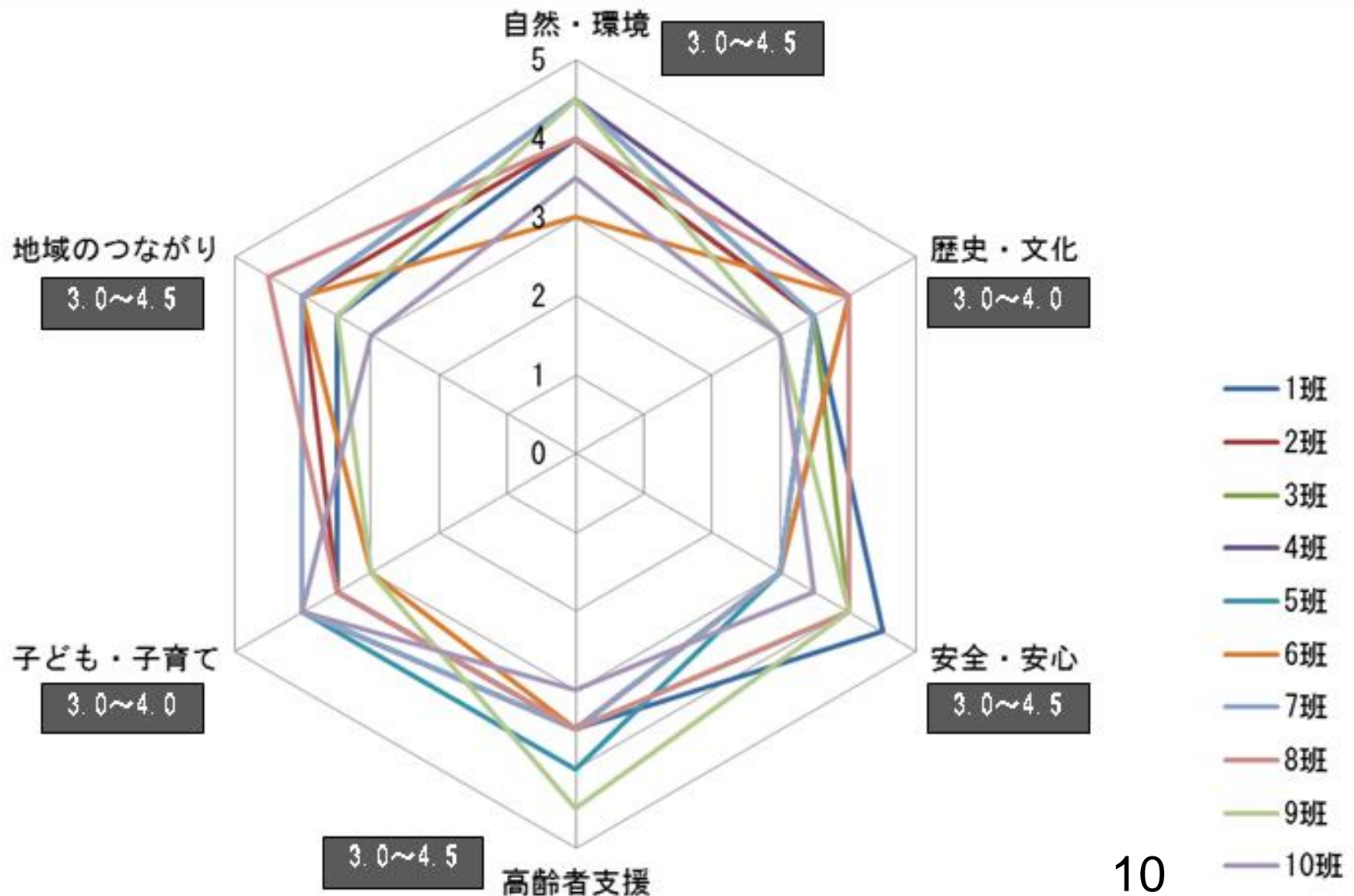
まちづくりの目標

12月18日（水）19：00～
山口コミュニティセンター
参加者数：72名

- 1 開会
- 2 山口校区区長会会長あいさつ
- 3 市民協働推進課長あいさつ
- 4 前回の振り返り
- 5 ワークショップ
 - ・グループ分け
 - ・現状を確認する
 - ・まちづくりの目標を考える
- 6 閉会



山口校区の現状の評価



山口校区が目指すまちづくりの目標とテーマ

各班の目指す姿（まちづくりの目標）	テーマ
自然を守る街づくり 緑豊かな山口 自然豊かな山口 緑の輪 （自然豊かな山口）カワセミのいる自然＝山口 自然がいっぱいの山口 自然と共存する山口 自然を守る山口 自然の残る 歴史を見直す 蛍が飛び交う山口	自然・歴史
交通安全 安心・安全な山口 安心して生活できる 安全・安心の山口 安全・安心な山口 ゆとりの道路になる…こんな山口	安全・安心

各班の目指す姿（まちづくりの目標）	テーマ
子どもが増える街づくり 和みの輪 子ども隊の笑顔の山口 地域で子育てする山口 子ども大好き山口	子ども 子育て
思いやりのある山口 高齢者と子どもにやさしい山口	
高齢者が笑顔で安心な山口 おじいちゃん、おばあちゃんが幸福に暮らせる山口	高齢者支援
思いやりと人情味あふれる山口 絆の山口 ふれあう豊かな山口 太い輪 大きな輪 地域で助け合う山口 いきいきと笑顔でつながる山口 つながりのある 未来 ふれあう山口	地域の絆 ふれあい

第4回 学習会

目標実現の活動

1月22日（水）19：00～
山口コミュニティセンター
参加者数：60名



- 1 開会
- 2 山口校区区長会会長あいさつ
- 3 市民協働推進課長あいさつ
- 4 前回の振り返り
- 5 ワークショップ
 - ・グループ分け（テーマ別）
 - ・目標実現のために大切なこと
 - ・既存の活動を確認する
 - ・新たな活動のアイデア
- 6 閉会



目標とその実現のために必要な活動

テーマ	目標	活動
自然・歴史	<p>自然と歴史を見直す山口</p> <p>山口川の自然と歴史を 守ろう!!山口!!</p>	<p>ボランティア増員大作戦 後継者Uターン作戦 歴史継続作戦 山口川を守ろうプロジェクト 花いっぱい運動 ごみ0運動 歴史と伝統の掘り起し作戦</p>
安全・安心	<p>みんなで作る安全安心の 街 やまぐち</p> <p>誰もが安心して住める山口</p>	<p>育む作戦 地域のみんなで見守り隊 ミックス作戦 安全大作戦 声かけ大作戦 コミコミ大作戦 防災大作戦</p>

テーマ	目標	活動
子ども・子育て	<p>子どもが増える 環境づくり</p> <p>大人も子どもも 元気すぎる山口</p>	<p>イベント企画 子どもの居場所づくり 遊び場（公園）づくり 地域で子どもを育てよう大作戦 大人と子ども仲良し大作戦 子ども会大集合作戦!! 子ども会行事 安心な遊び場大作戦</p>
高齢者支援	<p>こどくしのない山口</p>	<p>お助け隊 ふれあい隊 見守り隊</p>
地域の絆 ふれあい	<p>笑顔でつながる やまぐち人</p> <p>山口：笑顔の お・も・て・な・し</p>	<p>若者の力 祭り参加プロジェクト 女性の力 人づくり 共同プロジェクト 美化プロジェクト 助け合い隊 絆プロジェクト</p>

コミュニティづくりの経過

学習会

第1回 設立準備会 3月18日（火）
・ 取り組みの趣旨・スケジュール

第2回 設立準備会 4月24日（木）
・ 山口校区の団体綾活動の整理

第3回 設立準備会 5月27日（火）
・ 部会の構成や団体の検討

第4回 設立準備会 6月11日（水）
・ 執行機関と部会の検討・規約の検討

拡大準備会

第5回 設立準備会 7月17日（木）
・ 規約の検討・今後のスケジュール

報告会

まちづくり協議会の発足